

JIS

溶射用語

JIS H 8200 : 2006

(JTSS/JSA)

平成 18 年 2 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 非鉄金属技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	神 尾 彰 彦	東京工業大学名誉教授
(委員)	岩 坂 光 富	日本鋳業協会
	碓 井 栄 喜	社団法人軽金属学会 (株式会社神戸製鋼所)
	木 股 隆 三	株式会社ビスキャス
	小 出 正 登	日本伸銅協会 (三菱マテリアル株式会社)
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	齋 藤 鐵 哉	独立行政法人物質・材料研究機構
	佐 藤 正 晴	株式会社神戸製鋼所
	下 村 孝	社団法人日本鉄道車輛工業会
	中 村 守	独立行政法人産業技術総合研究所
	西 村 尚	東京都立大学名誉教授
	馬 場 孝 三	住友金属鉱山株式会社
	林 央	社団法人日本アルミニウム協会 (独立行政法人理化学研究所)
	矢 萩 強 志	財団法人日本船舶技術研究協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 61.3.25 改正：平成 18.2.20

官 報 公 示：平成 18.2.20

原 案 作 成 者：日本溶射協会

(〒577-0809 大阪府東大阪市永和 2-2-29 永和ビル 1 号館 TEL 06-6722-0096)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：非鉄金属技術専門委員会 (委員長 神尾 彰彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本溶射協会(JTSS)／財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS H 8200:1998** は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任をもたない。

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 分類	1
3. 定義	1
解 説	18
索 引	21

溶射用語

Thermal spraying terms

1. 適用範囲 この規格は、溶射に関する主な用語及び定義について規定する。

2. 分類 溶射用語は、次の7部門に分類する。

- a) 一般
- b) 材料及び設備
- c) 前処理
- d) 施工
- e) 後処理
- f) 検査及び試験
- g) 安全衛生

3. 定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次による。

なお、参考のために対応英語を示す。

備考1. 用語の一部に丸括弧“()”を付けてある場合は、丸括弧の中の用字を含める用語と、丸括弧の中の用字を省略した用語の二通りあることを示す。

2. 用語の読みが紛らわしいものについては、用語の下に括弧で読みを示す。

a) 一般

番号	用語	定義	対応英語 (参考)
1001	溶射	燃焼又は電気エネルギーを用いて溶射材料を溶融又はそれに近い状態にした粒子を基材に吹き付けて皮膜を形成すること。	thermal spraying
1002	ガス式溶射	酸素と可燃性ガスとの燃焼炎又は爆発のエネルギーを用いて行う溶射の総称。ガス式溶射には、フレイム溶射及び爆発溶射がある。	oxygen fuel spraying
1003	フレイム溶射	酸素と可燃性ガスとの燃焼炎を用いて線状、棒状又は粉末状の溶射材料を加熱し、溶融又はそれに近い状態にして基材に吹き付けて皮膜を形成する溶射。溶射粒子の加速に圧縮空気のジェットを用いる場合がある。フレイム溶射には、溶線式フレイム溶射、溶棒式フレイム溶射、粉末式フレイム溶射及び高速フレイム溶射がある。	flame spraying
1004	溶線式フレイム溶射	線状の溶射材料を用いて行うフレイム溶射。	wire flame spraying
1005	溶棒式フレイム溶射	棒状の溶射材料を用いて行うフレイム溶射。	rod flame spraying
1006	粉末式フレイム溶射	粉末状の溶射材料を用いて行うフレイム溶射。	powder flame spraying